

# 千葉知施連ニュース 第 17 号

千葉県知的障害者支援施設家族会連合会 <http://c-tisiren.jp>

〒289-3186 匝瑳市川辺 6 1 6 6 発行日：平成 31 年 1 月 15 日

## 平成 30 年度千葉知施連支部長会議

～地域生活移行に伴う家族会のあり方について討議～

平成 30 年 12 月 2 日（日）午後 1 時から 30 年度千葉知施連支部長会議が千葉県教育会館で開催され、32 支部から 54 名が出席しました。

最初に、会長より①顧問会議、県との懇談会、要望書、袖ヶ浦福祉センター見直しの進捗に 関する総括評価②全施連理事会報告、全国大会 in 兵庫 について報告を行いました。

次に、6 グループに分かれ、今回のテーマ「地域生活移行に伴う家族会のあり方について～これから更に進むグループホームへの移行～」についてグループ討議を行いました。

参加者の GH のとらえ方について温度差がありましたが、①家族会は入所、通所、GH も 1 つにすべき。一方、同じ家族会に入っても施設への要望が違うので難しい。施設利用者と GH 利用者の接点がない。また、GH に入っている人の保護者で家族会に入っている人はわずかという現状もある。②GH へ移行した場合、入所施設に戻れるか心配。移行後でも施設に戻っているケースもある。③施設は軽度の人を勧める傾向にある。重度の人も GH に移行しているが、施設と同様の生活ができるか心配。④医療ケアが十分であるか心配。 など様々な意見があり、熱のこもった討議でした。

また、家族会の活動状況についてアンケートを実施しました。

## 県障害福祉事業課との懇談会

県障害福祉事業課との懇談会を 9 月 6 日（木）教育会館会議室で行いました。

\* 出席者 （県障害福祉事業課）3 名 岡田障害福祉事業課長

吉武副課長 板橋施設整備班班長

（千葉知施連）7 名 奥澤 矢作 村上 山岸 鈴木 松永 竹内

- \* 議題 1 . 第六次千葉県障害者計画について
- ・入所定員の拡充、入所施設の新設の考え
  - ・入所施設の充実、老朽化対策・災害対策
  - ・地域生活支援拠点の整備の状況
  - ・袖ヶ浦福祉センターの現況と今後について
  - ・短期入所事業の増加計画について
2. 社会福祉法人改革の実施状況について
3. 全施連の提言内容について

## ◇千葉知施連顧問との懇談会◇

顧問との懇談会が11月5日（金）福祉協会事務所で開催されました。

\*出席者（顧問）里見 小林 佐久間の3顧問、千日事務局長

（千葉知施連）奥澤 村上 鈴木 山岸 松永 竹内

\*議題 県への要望事項について

1時間あまり意見交換を行いました。

- ・要望すべき項目として①65歳問題の市町村への指導②入所施設の新設③人材の確保について県に要望すべきとの助言をいただきました。
- ・医療費助成の件は、国に要望すべきものとの指摘を受けました。
- ・袖ヶ浦福祉センター検討会議の委員は千葉知施連スタンスを決め代表を出すべきなど貴重な意見をいただきました。

## 平成30年度県健康福祉部へ要望

平成30年11月13日（火）、「すべての知的障害者の福祉向上を図り、その豊かな生活と権利を護ることに関する要望書」を提出しました。

### \* 要 望 事 項 \*

#### 1. 入所支援施設の更なる充実について

第六次障害者計画においても入所支援施設は地域拠点として重視されています。しかし、築後30年以上経過した施設の老朽化や耐震化の遅れなどが見られます。

さらに利用者の高齢化に伴うバリアフリー化が急がれます。また施設によっては一人部屋化がおこなわれておらずプライバシーも守られておりません。国・県の補助により、施設整備の充実ができるよう要望致します。

#### 2. 入所支援施設の新設及び定員増加について

現在当県の入所待機者は700名以上おります。現行の入所支援施設の新設停止、定員削減の方針では、今後著増する入所支援施設を必要とする障害者に対応できなくなるのではないのでしょうか。

私たちは、現在の入所利用者削減方針を変更していただき、入所支援施設の新設や現施設の定員増加を要望致します。

#### 3. 袖ヶ浦福祉センターの改革について県の強力な指導・支援について

第三者委員会の報告に基づき、その実現の促進を要望致します。定員の削減については推移を見守りたいと考えますが、すでに現状のままでは計画の達成が困難と指摘されており、入所利用者への対応も不十分とされています。

二度と悲惨な事件が起きることは許されず、県の積極的な指導と支援を要望致します。

#### 4. 福祉専門職員の確保対策について

当県社会福祉法人では職員の確保に苦勞し、このままでは利用者への福祉サービスに支障をきたす恐れがあります。職員確保のための支援をお願い致します。

合わせて強度行動障害専門職員の育成にも引き続きご努力をお願い致します。

## 5. 全障害者に医療費助成について

重度心身障害者（児）医療費助成については現在身体障害者手帳1級又は2級、療育手帳④、A-1、A-2を有する者が対象になっております。

早期に全障害者に及ぶよう実現のご努力お願い致します。

## 6. 65歳問題について

厚労省では65歳になる障害者については、引き続き弾力的な扱いとして障害福祉サービスの適用を認めています。しかし自治体によっては介護サービスを優先させるトラブルが生じており、各自治体に厚労省令の徹底をしていただくようお願いいたします。

※添付資料として本年度全施連主催の全国大会決議文を添付しました。

## 第14回「全施連全国大会 in ひょうご」報告

平成30年度全施連全国大会が10月23日（火）、24日（水）の2日間神戸市で開催され、全国から545名（22都道府県）が集まり千葉県から15名の参加がありました。

### ○大会テーマ 「今から始める第一歩～福祉の後退を許さない～」

1日目 10月23日 13:00～17:00

\*開会式 来賓挨拶 兵庫県知事ほか

\*行政説明 障害保健福祉の動向 厚労省障害福祉専門官 片桐公彦氏

\*講演「やさしい社会を明石市から」 明石市長 泉房保氏

2日目 10月24日 9:00～12:00

\*全員参加型討論会 話題提供者4名（事業者2名、家族2名）

※詳細は全施連ニュースをご覧ください。

## 自立支援セミナーのお知らせ

下記のとおり千葉県知的障害者福祉協会主催のセミナーが開催されます。多数の参加をお願いします。

・日時 平成31年2月3日（日） 13:00～17:00

・場所 千葉県教育会館大ホール

・内容 1. シンポジウム

「人」が「主」人公になる「住」まいを目指して

「高齢化とグループホーム」、「通過施設とグループホーム」、「入所施設の住まいの充実」の報告があります。家族会にとっても大変身近なテーマです。

2. 講演「私は仕事も家庭も決してあきらめない」

元東レ経営研究所社長 佐々木常夫氏



# 障害者支援施設紹介リー

社会福祉法人清郷会 障害者支援施設 協和厚生園

所在地：富里市日吉倉 1082 番地 3

## 1. 概要

「社会福祉法人清郷会」は、1985年印旛広域行政下、3市6町2村、人口412,000を有する地域に知的障害者入所更生施設（現障害者支援施設）が一つも設立されていない現状を鑑み、地域ニーズに根ざした福祉サービスを目的とし1986年4月「協和厚生園」を開設、法人が設立されました。清郷会は「共に笑い共に羽ばたく」という法人の理念のもと、法人全体での施設利用者定員678名に福祉サービスを提供し、0歳から101歳までの多くの人々に開かれた法人として幅広く運営しています。

## 2. 社会福祉法人 清郷会の施設の事業・定員（日中一時支援は、市町委託）

### ① 障害者支援施設

協和厚生園：施設入所支援55名・生活介護55名・短期入所4名・日中一時支援6名

十倉厚生園：施設入所支援50名・生活介護75名・短期入所9名・日中一時支援7名

### ② 生活介護事業所

日吉厚生園：生活介護60名・日中一時支援6名

デイとくら・輝：生活介護20名・地域活動支援センターⅡ型15名/日[富里市委託]

### ③ 多機能型事業所

ワークわく・きよさと：就労移行支援[一般型]10名・就労継続支援B型20名

・日中一時支援4名

### ④ 共同生活援助事業所

ほっとライフ・きよさと：グループホーム 5棟 22名

### ⑤ 特別養護老人ホーム

九十九荘：施設サービス80名・短期入所10名・デイサービス30名/日

・富里市南部地域包括支援センター

### ⑥ 保育所

青空保育園：施設サービス120名・一時預かり特定保育（20名/日）

子育て支援事業（園開放・育児相談）

## 3. 協和厚生園の概要

① 作業活動：稲作・さつま芋栽培・木製プランター・木製折り畳み椅子・オーナメント

・ネームプレート・マグネット・手工芸品・受託作業・職場実習

② 文化活動：各種スポーツ（マラソン・駅伝・ソフトボール・フライングディスク）参加

・カラオケ・ビデオ映画鑑賞・釣り・ボウリング・クラブ活動

③ 自治会活動：利用者主体の活動 会議（月1回）開催

④ 行事：お花見・バーベキュー・夏祭り・家族旅行・収穫祭・宿泊旅行・新年会・地域交流行事

選択外出・趣向外出 他

## 4. 協和・日吉家族会の活動内容等

① 総会・役員会：総会年1回・役員会年4回（随時に臨時総会・役員会有り）

② レクリエーション活動：夏祭り・収穫祭・新年会・家族日帰り旅行